

平成27年度

内灘町外部評価委員会

評価結果

(評価対象事業)

- ①町民夏まつり実行委員会補助金
- ②福祉タクシー利用料金助成事業(高齢者・障害者)
- ③防災対策事業
- ④学童保育事業
- ⑤砂丘フェスティバル実行委員会補助金

平成27年度実施(26年度事業)行政評価 外部評価結果票

No	事業名		H26決算	H27予算	内部評価			外部評価
			(単位:千円)		1次評価	2次評価		
1	地域振興課	町民夏まつり実行委員会補助金	5,919	6,000	B	B	○	B
	事業概要	内灘町民の融和と親睦を図り、コミュニティ意識の高揚に資する。						
	内部評価説明	マンネリ打破のための改善は必要なものの、『はまなす歌謡祭』『踊りの夕べ』といった「町民夏まつりにくればこれが見られる」と期待されている部分もある。他の町行事にはあまり参加しないであろう年齢層が祭りであれば参加するということも考えられるため、現在推し進めている住民参加型に加え、町と参加者が相互に情報を発信できるようなイベントを加えていきたい。						
	外部評価意見まとめ	<p>補助金事業自体の継続の必要性は認めるが、継続にあたっては実行委員会に以下の二点について改善を促すべきである。</p> <p>第一に、来場者数の実数や来場者層、出店者の売上高や花火のスポンサー収入の推移を把握すること。</p> <p>第二に、実行委員会の運営について、各委員の主体性の発揮を強めるように見直すこと。</p>						

平成27年度実施(26年度事業)行政評価 外部評価結果票

No	事業名	H26決算	H27予算	内部評価			外部評価	
		(単位:千円)		1次評価	2次評価			
2	福祉課	福祉タクシー利用料金助成事業(高齢者・障害者)	高齢者 1,605 障害者 1,172	高齢者 2,082 障害者 1,487	B	B	○	B
	事業概要	<p>【高齢者】通常の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者に対し、福祉タクシー利用助成券(年間最大24枚)を交付し、高齢者の外出手段の確保と社会参加を促進する。</p> <p>【障害者】在宅の重度障害者に対し、福祉タクシー利用助成券(年間最大24枚)を交付し、障害者の外出手段の確保と社会参加を促進する。</p>						
	内部評価説明	<p>【高齢者】高齢者に対する移動手段を確保することは、閉じこもり防止や社会参加の促進につながっており、経済的負担の軽減も図られている。また、制度の継続を図る観点から、平成24年度に助成対象者の年齢引き上げや助成額を定額にするなどの改正を行った。</p> <p>【障害者】障害者に対する移動手段を確保することは、社会参加の促進につながっており、経済的負担の軽減も図られている。また、制度の継続を図る観点から、助成額を定額にするなどの改正を平成24年度に行った。</p>						
外部評価意見まとめ	<p>福祉タクシーの利用料金助成については、利用実態を把握するとともに、現在の「1度につき1枚」という利用方法の制限が利用者にとって適切かどうかを、その利用実態にもとづいて検討すべきである。</p> <p>また、制度の趣旨に照らして、現在事業対象外となっている施設入所者等も含めた、対象者の見直しについても検討すべきである。</p>							

平成27年度実施(26年度事業)行政評価 外部評価結果票

No	事業名	H26決算	H27予算	内部評価			外部評価
		(単位:千円)		1次評価	2次評価	次年度優先度	
3	総務課	375,999	81,835	B	B	◎	B
	事業概要	<p>災害に強いまちづくりを目指し、災害の未然防止と被害の軽減及び災害復旧の円滑な活動が図れるよう、地域防災力の強化を推進する。また、町民一人ひとりの防災意識の高揚をはじめ、平常時における訓練の実施や自主防災組織の育成などを推進する。</p>					
	内部評価説明	<p>防災行政無線デジタル化整備により、災害時の情報伝達能力が向上したことに加え、防災行政無線の活用範囲を拡大したことで、副次的に地域の行事等でも活用できるようになった。また、町総合防災訓練を実施し、町民の防災意識の高揚に努めるとともに、自助・共助の重要性を説き、地域の防災士が果たす役割を意識づけた。次年度以降も継続的な災害対策の取り組みを実施し、住民にとって安心・安全な町づくりを行っていく必要がある。</p>					
	外部評価意見まとめ	<p>町の防災計画における防災士の位置づけを明確にすること。 防災士の資格取得を依頼する際には、災害時に有効に対応できる人を、地域と町が連携して人選するなど、災害発生時に生じる状況を想定した体制づくりが必要である。 加えて、防災行政無線の戸別受信機の設置については、活用方法や設置場所など、運用方法の見直しが必要である。</p>					

平成27年度実施(26年度事業)行政評価 外部評価結果票

No	事業名	H26決算	H27予算	内部評価			外部評価	
		(単位:千円)		1次評価	2次評価	次年度優先度		
4	子育て支援課	学童保育事業	31,481	35,136	A	A	○	A
	事業概要	日中留守家庭で適切な保育が受けられない児童を、家庭に代わって保育し、危険防止と健全育成に努め、児童の福祉向上を図る。						
	内部評価説明	核家族、共働き、こどもに対する犯罪の多発もあり、安心安全を確保するため、ニーズや関心は高く、昭和52年から町が鍵っ子対策として取り組んできた歴史もあり、また子育てがしやすい町を目指す当町が担う役割は大きい。適正規模化・指導員の確保等をしながら、保育の内容・質についてさらなる向上を目指して取り組んでいる。						
	外部評価意見まとめ	<p>学童保育料の未納額に対する適切な会計上の処理は必要である。</p> <p>児童の安全安心の確保の観点から有効な事業と考えられるが、児童支援員の資質や配置について、適宜検証すべきである。</p> <p>今後の展開については、低所得者に対する負担軽減策の新設の可能性や、保育料の減額ならびにサービス向上の観点からの指定管理の導入の可能性についても、検討が必要である。</p>						

平成27年度実施(26年度事業)行政評価 外部評価結果票

No	事業名	H26決算	H27予算	内部評価			外部評価	
		(単位:千円)		1次評価	2次評価			
5	生涯学習課	砂丘フェスティバル実行委員会補助金	658	1,000	A	A	○	B
	事業概要	「ふるさとの再発見」、「町民の誇りの発掘と発信」、「町民と行政との協働」の3つの理念を基に、内灘町に関する歴史や、文学、芸術作品の文化的評価を試みることを目的とする。						
	内部評価説明	町に関する歴史や文学、芸術作品の発信を目的とした他に類をみない事業であり、ふるさと内灘について学習できる貴重な場である。文化の薫り高い町を築く、町民主体型の事業であり、今後も内容や進行を検討しつつ継続が必要である。						
	外部評価意見まとめ	<p>参加者数や参加者層によれば、フェスティバルは必ずしも町民全体に対して「目的」が達成されるような事業とはなっていないように見受けられる。</p> <p>今後のフェスティバルの開催にあたっては、常にフェスティバルの目的を意識した上で、誰に対してどの「目的」達成に資するような事業を行うのか考慮された、内容や開催方法等の検討を委員会に促す必要がある。</p>						